

県庁舎における『岩手県民の歌』の放送について

岩手県庁舎では、平成 19 年 5 月 15 日（火）から午前 8 時 30 分の始業開始チャイム前に、『岩手県民の歌』を放送していますが、この度、リニューアル（再録音）を行い、9 月 11 日（火）から、これを放送することとしましたのでお知らせします。

記

1 放送の目的

平成 20 年の平泉世界遺産登録の実現や平成 28 年の第 71 回国民体育大会の本県開催に向けて、県民意識の更なる醸成に資すること及び県勢発展の一助とすること等を目的として、再録音のうえ放送することとしたものです。

2 放送開始日等

平成 19 年 9 月 11 日（火）から（始業開始チャイム前）
10 月 1 日（月）からは昼休み時間帯にも放送予定

3 再録音の背景

現在放送している『岩手県民の歌』については、昭和 39 年に県勢発展の一助として制定されたものですが、この度、再録音を行い、次代を担う若年層をはじめ、多くの県民への更なる周知を図り、特にも今後の岩手ソフトパワー戦略の展開に当たって、まずもって、職員をはじめ、県民がより一層岩手への誇りや愛着を持っていただくことへの一助となればとの観点から、再録音を実施したものです。

（録音は、8 月 10 日（金）にこれまで合唱の部において顕著な活動成果をあげている岩手県立不來方高等学校音楽部の生徒さんに歌っていただいたものです。）

4 今後の活用予定

新たに録音にした『岩手県民の歌』につきましては、県主催イベントでの放送等、県関係機関で広く活用していきたいと考えています。

参考（『岩手県民の歌』について）

制定年月	昭和 39 年（県庁舎竣工を記念し、制定）
制定趣旨	県民の融和と自覚を促し、勤労意欲を高め、県勢発展の一助とする。
作詞・作曲	作詞：田原耕二氏（岩手県民の歌歌詞審査委員会補作） 作曲：中田喜直氏

岩手県民の歌

作詞 田原 耕二
補作 岩手県民の歌審査委員会

しらくもの うかぶ はてまで

はろばろと 蒼き 国原

かぎりなき 未来をこめて

岩手 岩手 ふるさと 岩手

とこしえに 若き 大地よ

みちのくの 文化 かぐわし

金色に 咲ける この国

誇らかに いまに 伝えて

岩手 岩手 ふるさと 岩手

胸ふかく 想う その名よ

山なみの きわも さやかに

染めなせる あかねの 光

かがやける 明日を 徴して

岩手 岩手 ふるさと 岩手

大空に 描く 望みよ